



南郷

札幌市立南郷小学校 学校だより 第9号
令和6年11月29日

【学校電話】011-861-9305

【学校ホームページ】

<https://www.nango-e.sapporo-c.ed.jp/>

とことん使い切ると新しい価値が見えてくる

校長 関根 治彦

これまでに受け持っていた子どもに『鉛筆にこだわり』をもっている児童がいました。担任になった初日にその子の机の上に、面白い物を発見しました。全長2cmほどの鉛筆です。手に持ち字を書こうとしても、上手に書ける鉛筆ではありません。「この鉛筆はどうするの？もう捨てるの？」と聞くと、その児童は、にやりと笑い、短い鉛筆がたくさん入っている筆箱を見せると同時に、銀色に輝く秘密兵器を見せてきました。それに短い鉛筆を差し込むと、なんと素敵ながい鉛筆に早変わり。短くなるほどに、鉛筆に愛着が湧いてくるようです。「1.5cmになったら、役目を終え、家にある『鉛筆BOX』に入れます。」「どうして1.5cmなの？」と聞くと「この鉛筆削り（四角くコンパクトな物）で削れなくなるまで使うからです。」と教えてくれました。そして、はじめは「お父さんに1.5cmになるまで使うように言われたこと」それがいつの間にか「鉛筆BOXに入る短くなった鉛筆を集めるのが趣味になったこと」となり、今では「短くなった鉛筆は自分の学習への取組（がんばり）の成果と思う」ようになったことなどを教えてくれました。物を大切に作る心が育つだけでなく、使っている物に新たな価値を見いだしているのだと感心していました。

職員室前には落とし物を展示するテーブルがあります。持ち主不在の落とし物たちが、棚からあふれています。このままの状態が続けば、いずれ持ち主不在のまま処分されることになります。

もともと日本人は、物を大切にする国民性です。大量生産大量消費、物が豊かになるにつれ、物への愛着や物を大切にする心が薄れてきているように思います。そんな今だからこそ、昔の日本人の生活に思いを馳せてみてはどうでしょう。江戸時代の庶民の生活は、世界一のリサイクル社会でした。その一つの例が着物です。着物は「反物」という長方形の布を縫い合わせて作ります。着物は糸をほどくと元の反物に戻ります。ですから、何度も作り直すことができます。着物は親から子へと受け継がれました。使い込んで布が柔らかくなるという新しい価値が出てくると寝間着に利用します。更に使い込んで布が更に柔らかくなる（価値が高まる）と、赤ちゃんのおむつになりました。赤ちゃんの肌には、使い込まれて柔らかくなった木綿の布が適していたのです。更にぼろぼろになると、雑巾になりました。雑巾としても使えなくなると、燃料とします。燃やして出来た「灰」は洗濯や肥料として再利用されました。古着屋、布回収業者、灰回収業者なども、着物のリサイクルを支えていたのです。物をとことん使い切る文化、価値に合わせた使い方をする文化が、日本にはあったのです。

給食の作っているシーンを見せる学習をすると給食の残量が減ったり、SDGsの学習をすると教室を移動する時の消灯率が高まったりするのは、その大切さに気付いた成果であると思います。これを継続していくためには、継続して取り組んでいくことに、子どもたちが価値を見いだせるにかかっていると思います。

12月に入ります。年末には大掃除で、物を片付けたり、物をきれいにしたり、「物」と向き合う機会が増えていく月でもあります。その活動の中で、物を大切にするにも触れていただき、まずは「物をとことん使い切る」子どもが増えていってくればと考えます。そして「丸付けは、この赤鉛筆で」「ご飯は必ずこの箸で」「直線はこの定規で」など、一つの物にこだわり、一つの物をとことん使ってみることで、他の人にはわからない、物への愛着が湧くと同時に自分なりの新しい価値を見いだしていってほしいと思います。これからの社会を創っていく子どもたちがそんな経験を積むことで、サステナブルな世界につながっていくのではないのでしょうか。

12月の行事予定

第3節（10月～12月）の教育目標『高め合おう』

学年での学習や行事で培った、「自分を活かし、創意・工夫する力」「集団の高まりを実感する力」を活かし、学習や日常生活における活動に取り組む子どもを目指します。

★PTA活動 ♣クローバー文庫開館日（月・水・金曜日 13:00～16:00）

日	曜	行事	
1	日	資源回収 第36週	★
2	月	帰宅時刻（16:00まで）月目標指導 心と体と命の学習②（～6日） 教育相談週間（～4日）	♣
3	火	4年生 現地学習（白石清掃工場他 環境バス利用）	
4	水	6年生 現地学習（青少年科学館） 4年生PTA星の会	★ ♣
5	木	児童委員会⑪（6年最終） 学校諸費再引落日 スクールゾーン実行委員会②10:00～	
6	金	朝の読み聞かせ④ アレルギー調査配付 SC午前 家庭学習アンケート締め切り	♣
7	土		
8	日	第37週	
9	月	クリスマス工作会（～20日） 返本週間（～13日） 教えてファイヤーマン3年 給食週間（～13日）	♣
10	火	5年幼稚園交流（認定こども園幌東） SC午後	
11	水	学習参観・懇談（4・5・6年） スマイル活動	♣
12	木	学習参観・懇談（1・2・3年あ） アレルギー調査締め切り ほかほかサロン ふれあいルーム清掃	
13	金	6年生 被爆体験事業	♣
14	土		
15	日	第38週	
16	月		♣
17	火		
18	水	避難訓練⑤	♣
19	木		
20	金	SC午前	♣
21	土		
22	日	第39週	
23	月	冬休み図書貸し出し	♣
24	火	冬休み図書貸し出し SC午前	
25	水	2学期終業式（4時間給食あり）	♣
26	木	冬期休業（～1/14）	
27	金		
28	土		
29	日	資源回収 年末年始学校閉鎖 第40週	★
30	月	年末年始学校閉鎖	
31	火	年末年始学校閉鎖	

スクールカウンセラーによる個別相談

進級等に向けて心配ごとがある方は、早めに相談されることをお勧めします。

《12月の相談日（予定）》

- ・ 6日（金） 9:00～ 11:00（相談開始最終時間）
- ・ 10日（火） 13:00～ 16:00（相談開始最終時間）
- ・ 20日（金） 9:00～ 11:00（相談開始最終時間）

《1月の相談日（予定）》

- ・ 17日（金） 13:00～ 16:00（相談開始最終時間）
 - ・ 21日（火） 9:00～ 11:00（相談開始最終時間）
 - ・ 27日（月） 13:00～ 16:00（相談開始最終時間）
- 相談を希望される方は、教頭までご連絡ください。（011-861-9305）

悩みやいじめに関するアンケート調査

本日29日（金）に悩みやいじめに関するアンケートに答えるためにタブレットを持ち帰っています。シャボテンログに入力します。保護者が一緒に入力しても構いません。その結果を受けて、来週2日（教育相談週間）から必要に応じて聞き取りを行い個別に対応をし、指導をしていきます。

本校では、この他に「生活アンケート」（年間2回）を通して、同様の調査も行っています。

アンケート調査等の期間にかかわらず、お子さんの様子や友達関係など、ご心配なことがありましたら学校まで遠慮なくご相談ください。

スキー学習について

3学期にスキー学習を予定しています。今年度はグラウンド・南郷丘公園（全学年）・滝野すずらん公園（2年・あおぞら）・藤野スキー場（フッズスノーエリア）（3・4年）・藻岩山市民スキー場（5・6年）での実施を予定しています。

昨年度まで、スキー場に行くのは3年生以上でしたが、今年度より2年生もスキー場に行くことになりました。スキーは、たくさん経験することで上達します。低学年のうちから長い距離を滑ることで、この先の学習がより楽しく参加できることが考えられます。また、例年3年生は滝野、4年生は藻岩山スキー場でした。コース的に難易度が3年生には低かったり、4年生には高かったりするために、中学年のスキー学習を藤野スキー場で実施することとしました。スキー場での学習は、1回だけですが、良い経験となればと思います。

回数が限られたスキー学習がスムーズに行われるためにも、冬休み中に必ずスキー道具の準備・金具の調整等はもちろんのこと、ウェアや手袋等の確認をお願いします。

スキー場でのスキー学習予定日

- 2月 3日（月） 藻岩山スキー学習（5・6年生）
- 2月 6日（木） 滝野スキー学習（2年・あおぞら）
- 2月 18日（火） 藤野スキー学習（3・4年）

スキーボランティアを募集いたしますので、多くのご参加をお待ち申し上げております。参加できる方は、担任や学校までご連絡お願いいたします。後日、ご案内いたします。

帰宅時刻が変更になります

12月より帰宅時刻が16時になります。日没が早まりすぐに暗くなりますので、早めに帰宅させてください。

よりよい学校づくりのためのアンケートについて

11月27日（水）に保護者アンケートが配信されています。12月4日（水）が提出期限となっていますので、ご協力をお願いいたします。

～学校諸費が未納の方へ～

教育活動が滞る場合があります。未納があるご家庭は大至急お支払いください。よろしく願いいたします。